会派幹事長の 新年の抱負

小林　かなこ
〒152-0002
目黒本町5-27-17-403
☎6754-7733
生福／目総特

西村　ちほ
〒152-0035
自由が丘2-11-8
☎6421-1228
都環

鈴木　まさし
〒153-0041
駒場1-34-10
☎4590-3380
企総

河野　陽子
〒152-0002
目黒本町4-1-10-103
☎5725-3433
文教

宮澤　宏行
〒152-0023
八雲2-25-12
☎3724-8209
生福

おのせ　康裕
〒153-0051
上目黒4-21-8
☎3792-5199
企総／議運／目総特

佐藤　昇
〒152-0001
中央町1-3-7
☎3712-0399
文教／議運

そうだ　次郎
〒153-0053
五本木2-6-9
☎3760-4031
都環／議運

田島　けんじ
〒152-0032
平町2-16-4
☎3723-2829
都環

飯田　倫子
〒152-0033
大岡山1-27-8
☎3717-3760
生福／目総特

橋本　欣一
〒152-0004
鷹番1-5-7
☎3712-0960
文教

いその　弘三
〒153-0051
上目黒3-21-28-205
☎5725-1388
企総

今井　れい子
〒152-0002
目黒本町4-13-1
☎3712-6570
生福／議運

立党の志「政治は国民のため」を原点に目黒区の未来へ皆様と共に進み、歩みます。

自由民主党目黒区議団　幹事長　そうだ 次郎

新年あけましておめでとうございます。昨年4月の統一地方選挙におきまして、自由民主党目黒区議団に対し、力強いご支援をいただき誠にありがとうございました。区議会第一党として広く責任ある立場で行動し、区民の皆様の声を着実に区政に届けてまいります。

さて、目黒区は、3年間のアクションプログラムで一定の成果は見られましたが、今後も継続的な行財政改革、区有施設の見直し、生活圏域整備計画の見直し、各種基金の積み増し、喫緊の課題でもある待機児童問題、特別養護老人ホーム、社会福祉等、未来に向けて多くの課題が山積しております。スクラップアンドビルドをさらに進め、目に見えるスピード感をもって対応していくことが必要だと考えます。

自由民主党目黒区議団は、区内各地で地域に根を張り、しっかりと活動をしている一番身近な議員の集団です。これからも目黒区発展のため、皆様と共に全力で進み、歩んでまいります。

今年一年が皆様にとって幸せな素晴らしい年になりますよう心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

議員個人による年賀状など時候のあいさつ状は、公職選挙法により禁止されています。
新年のごあいさつは、本紙をもって代えさせていただきます。

委員会名の略称　企総＝企画総務委員会　生福＝生活福祉委員会
都環＝都市環境委員会　文教＝文教・子ども委員会
議運＝議会運営委員会　目総特＝目黒総合戦略等調査特別委員会

目黒区を総点検！安心な行政運営となるよう尽力します。

公明党目黒区議団　幹事長　関 けんいち

あけましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして、充実・前進の一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

地方創生の動きは、東京23区で収納されるべき財源を地方に回す対策が活発化しております。目黒区が財政の健全化に努めてきた経過からすると、落ち着く間もなく次なる試練が待ち受け、都市部の需要に見合う税収が得られない応益原理の根幹をゆるがす国策だと見受けられます。しかしながら、国全体で「支え合い」の観点に立てば、区財政を注視しながら国の経済対策等をうまく活用し、担税力を強化していくことが、今後ますます重要となります。

行政課題が山積する中、区民の皆様に対して安心な運営を図るためには、①「支え合い」を軸にした区民とのコミュニケーション、②国や都、近隣自治体、交流都市とのネットワーク強化、③スピード感ある施策の推進が鍵であり、力強く行政に働きかけてまいりますので、皆様からのご指導ご鞭撻を、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

川原 のぶあき
〒153-0051
上目黒5-26-6-301
☎5734-1152
都環／目総特

佐藤　ゆたか
〒153-0063
目黒1-24-16-901
☎3779-5205
文教／目総特

いいじま 和代
〒153-0065
中町1-16-17-101
☎3760-5800
都環

山宮 きよたか
〒152-0031
中根2-5-7
☎090-1455-9466
企総／議運

関　けんいち
〒152-0002
目黒本町5-30-21
☎3791-3953
生福／議運

武藤 まさひろ
〒152-0023
八雲4-5-20
☎3718-8234
企総

松嶋　祐一郎
〒152-0023
八雲1-8-4
☎3723-7622
都環

星見　てい子
〒152-0033
大岡山1-19-6
☎080-5680-4531
生福／目総特

石川　恭子
〒153-0052
祐天寺2-19-15
☎080-3408-0027
文教／議運

岩崎 ふみひろ
〒152-0002
目黒本町6-4-1-405
☎080-3424-1200
都環

森　美彦
〒153-0044
大橋1-7-2
☎090-1735-2792
企総

戦争法廃止、子育て・介護・暮らし支える目黒に！

日本共産党目黒区議団　幹事長　石川 恭子

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年の区議選ではご支援を受け、4議席から5議席へと前進させていただきました。住民の声を区政に生かし暮らしを支える区政に頑張ってまいります。国政では昨年、憲法を根底から踏みにじる戦争法の成立が強行されました。“戦争しない国”から“戦争する国”にしてはならぬと、廃止を求める運動が広がっています。「憲法擁護」を掲げ平和都市を宣言している目黒から共同の輪を広げ、憲法9条を守りぬくため戦争法廃止に向け頑張ります。暮らしでは認可保育園や特別養護老人ホームの増設が緊急課題となっています。これまでも保育園増設を求める子育て世代の行動と連携し、特別養護老人ホーム待機者の実態調査を進め、公有地の活用など整備推進を求めてきました。4月は区長選挙が行われますが、それに向け、憲法を守り自治体の一番の役割である“住民の福祉の増進”を第一に掲げる区政実現のために、私たちも全力で取り組んでいきます。

子や孫の将来世代に責任を持って引き継げる目黒へ！

民主党目黒区議団　幹事長　吉野 正人

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

本区においては、子育て支援が喫緊の課題とされておりますが、全国的にも人口減少問題は最重要課題の一つであり、子や孫の将来世代に過度の負担を強いることなく社会保障制度を持続させていくためにも、バランスの取れた人口構成の構築を目指すべきと考えます。今後の区政運営については、区民生活や区内経済に留意するのはもちろんのこと、サービスの質を低下させることなく行政のスリム化を図り、歳入規模に見合った事業のあり方を実現していくべく、施設、事業等の見直しが実施されるよう、民主党目黒区議団として注視してまいります。

東日本大震災から5年が経過しようとしていますが、その後も毎年のように台風、豪雨、噴火といった自然災害に見舞われております。万が一の際に住民の生活を守ることこそ、区の最大の使命であり、区民の安全、安心を一層充実させる取り組みを行ってまいります。

西崎　つばさ
〒152-0002
目黒本町3-5-14
☎050-3715-0283
生福

吉野　正人
〒152-0023
八雲2-18-5
☎3725-8973
企総／議運

青木　早苗
〒152-0011
原町2-7-11
☎3716-0206
文教

小沢　あい
〒152-0022
柿の木坂2-3-1-307
☎6338-7140
企総

山本　ひろこ
〒153-0044
大橋2-20-8-502
☎3772-5704
文教

松田　哲也
〒152-0022
柿の木坂2-13-18-B棟111
☎6421-1906
都環／議運／目総特

※12月1日から、「維新の党・無所属目黒区議団」は「維新の会・無所属目黒区議団」になりました。
会派略称は「維無」で変更ありません。

「おおさか」は8年間でスリムになった。目黒はこれから。

維新の会・無所属目黒区議団　幹事長　松田 哲也

平成28年（2016年）丙申年が明けました。「丙」は明らか、「申」は伸びるという意味があります。

また今年は「閏年」で、あまりの日が一日つくことから潤う年とも言われています。英語では曜日が飛ぶことから、「Leap Year」と言うそうです。

皆様にとって今年がそんな飛躍の年となりますよう、私たち議員は、区民生活全てにかかわる行政の仕事をチェックしていきます。

さて、今年はマイナンバー制度開始や電力全面自由化や選挙年齢引き下げ等、新たな国の制度に対する対応が求められています。不安もありますが、例えば電力全面自由化は温暖化や原発依存から脱却する好機、5月に開催される伊勢志摩サミットは学校で日本の文化に触れるきっかけ、そう捉え積極的に取り組むよう求めていきます。

昨年4月に目黒に生まれた維新と無所属の会派。私たちは昨年の暮れ、東の「党」から西の「会」に4年振りに先祖返りさせていただきました。

「行政や議会はスリムに。そして区民へ。何処よりもやさしい政治へ」、おおさかの「維新の会・無所属目黒区議団」として気持ちも新たに歩みを進めてまいります。

だれもがまちの主人公と呼べる社会を

未来倶楽部・生活者ネットワーク　幹事長　坂本 史子

明けましておめでとうございます。今、区議会改革の検討が始まっています。しかし、改革する気があるのかと疑うような動きもあって、私たちは多くの提案をしながら臨んでいます。

そして、議員報酬と政務活動費の増額（それぞれ月額586,000円を598,000円、月120,000円を140,000円の条例本則に戻す）という動きに対しても、反対です。きちんと議員一人ひとりが勉強して、目黒区議会として活動（「私はやっています」、とか「○○党はやっています」ではなく）していることがみえて、初めてその価値があるかどうかが評価されるからです。

昨年は節目の「戦後70年」でした。ますます地方自治を進めて行かねばならないのに、正反対の動きが強まっていることに危機感を覚えます。国が“私人”となって県の行政処分を覆そうとしたり、近代国家の基礎・基本である立憲主義を蔑ろにしたり、大変な時代になってきました。

私たちはこうした動きにあらがい、市民参画と住民自治を進めながら、真にすべての子どもたちが分け隔てなく育ち学べる地域社会を、皆さんと一緒につくってまいります。さらに奮闘する決意を申し上げ、新年の挨拶といたします。

坂本　史子
〒152-0001
中央町1-8-11-405
☎3715-1064
都環／議運

たぞえ　麻友
〒153-0065
中町1-7-4
☎080-8885-6965
文教／目総特

広吉　敦子
〒152-0003
碑文谷6-1-19-1F
☎3791-8069
生福

無会派

鴨志田　リエ
〒153-0051
上目黒3-20-6
☎3715-7313
文教

須藤　甚一郎
〒152-0034
緑が丘1-11-3
☎3723-8167
企総

竹村　ゆうい
〒152-0001
中央町1-3-14-206
☎090-6000-6760
生福／目総特